

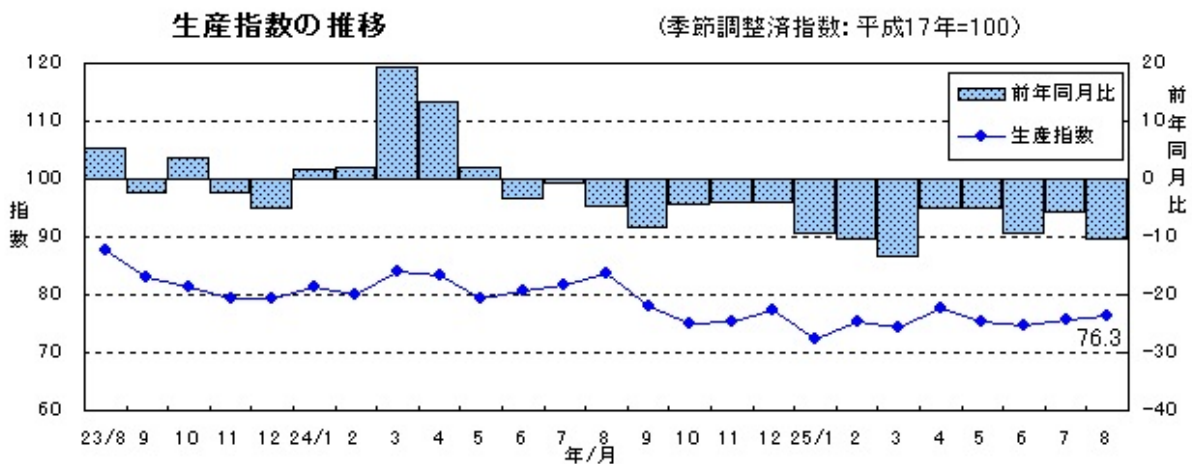
静岡県鉱工業指数 (平成25年8月分速報)

1 生産指数の動き

8月の鉱工業**生産指数**（季節調整済：平成17年=100）は**76.3**となり、**前月比は0.7%増と2か月連続して上昇した**。

また、**前年同月比（原指数）は10.3%減と15か月連続して前年を下回った**。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、食料品・たばこ、輸送機械、その他製品等が上昇する一方、化学、電気機械、一般機械等が低下した。

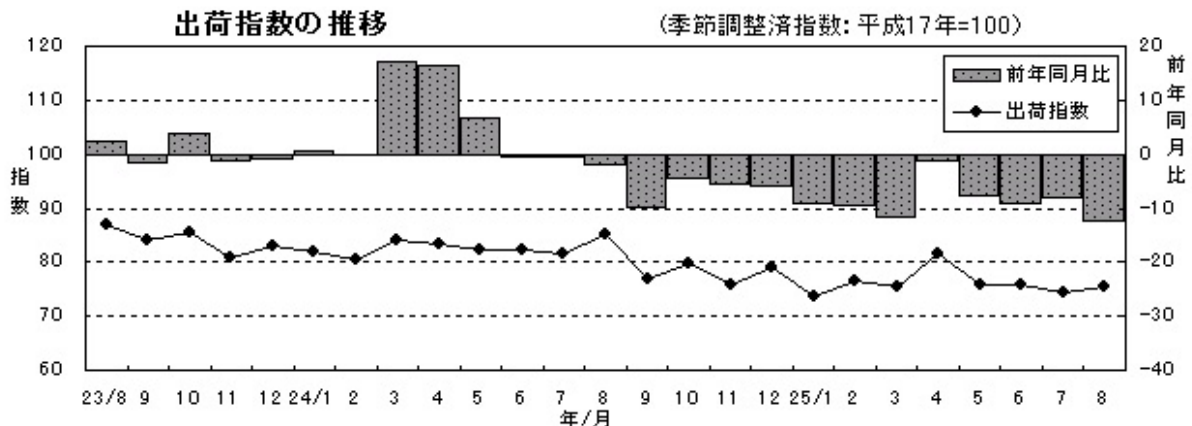


2 出荷指数の動き

8月の鉱工業**出荷指数**（季節調整済：平成17年=100）は**75.6**となり、**前月比は1.7%増と4か月ぶりに上昇した**。

また、**前年同月比（原指数）は12.4%減と15か月連続して前年を下回った**。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、食料品・たばこ、輸送機械、ゴム製品等が上昇する一方、化学、精密機械、金属製品等が低下した。

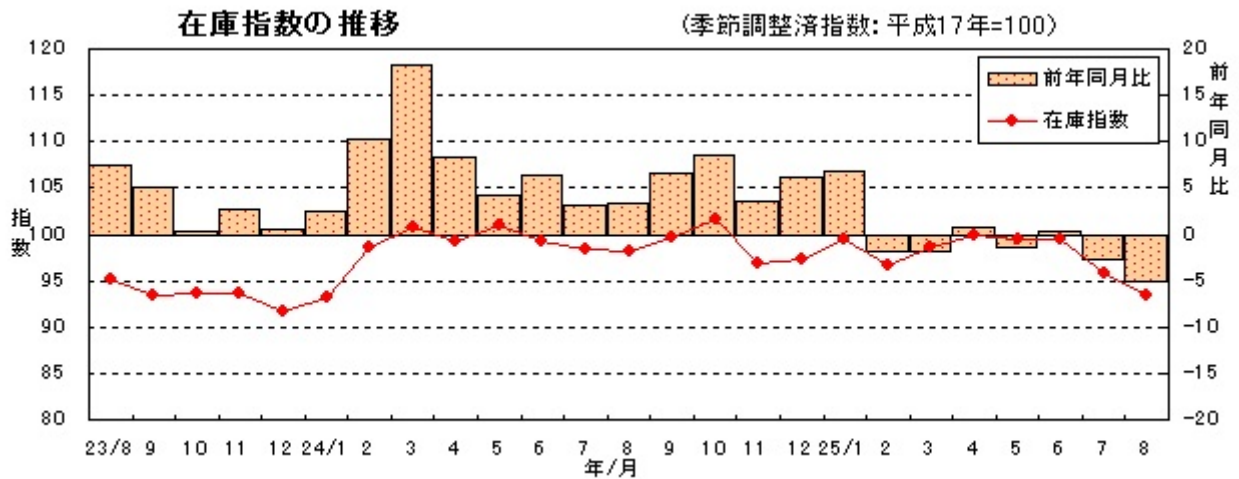


3 在庫指数の動き

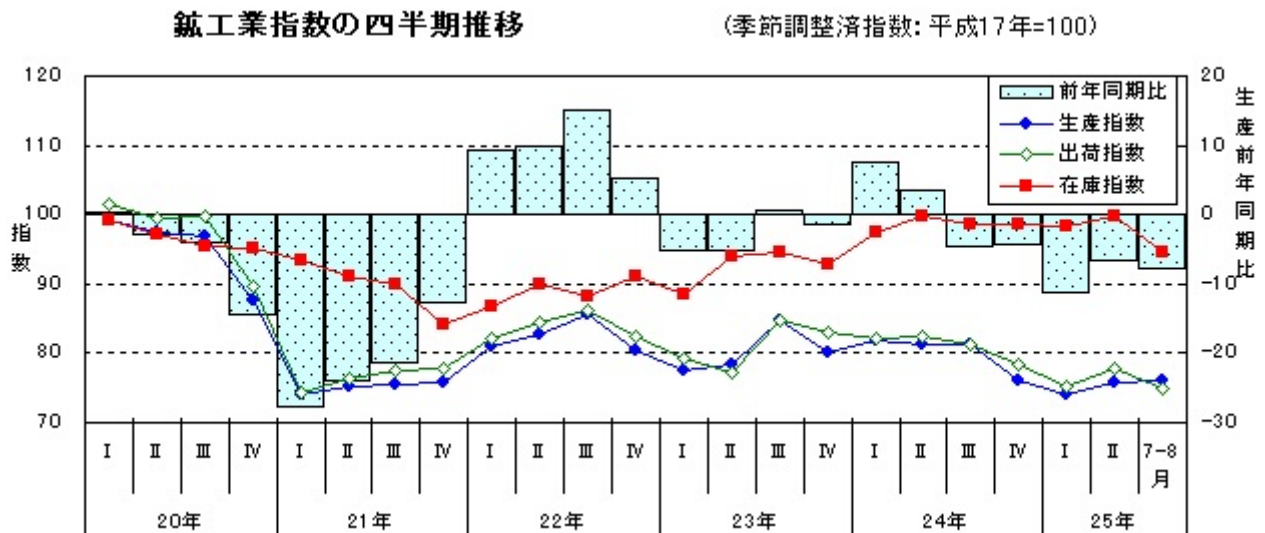
8月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成17年=100）は**93.3**となり、**前月比は2.5%減と2か月連続して低下した。**

また、**前年同月比（原指数）は5.0%減と2か月連続して前年を下回った。**

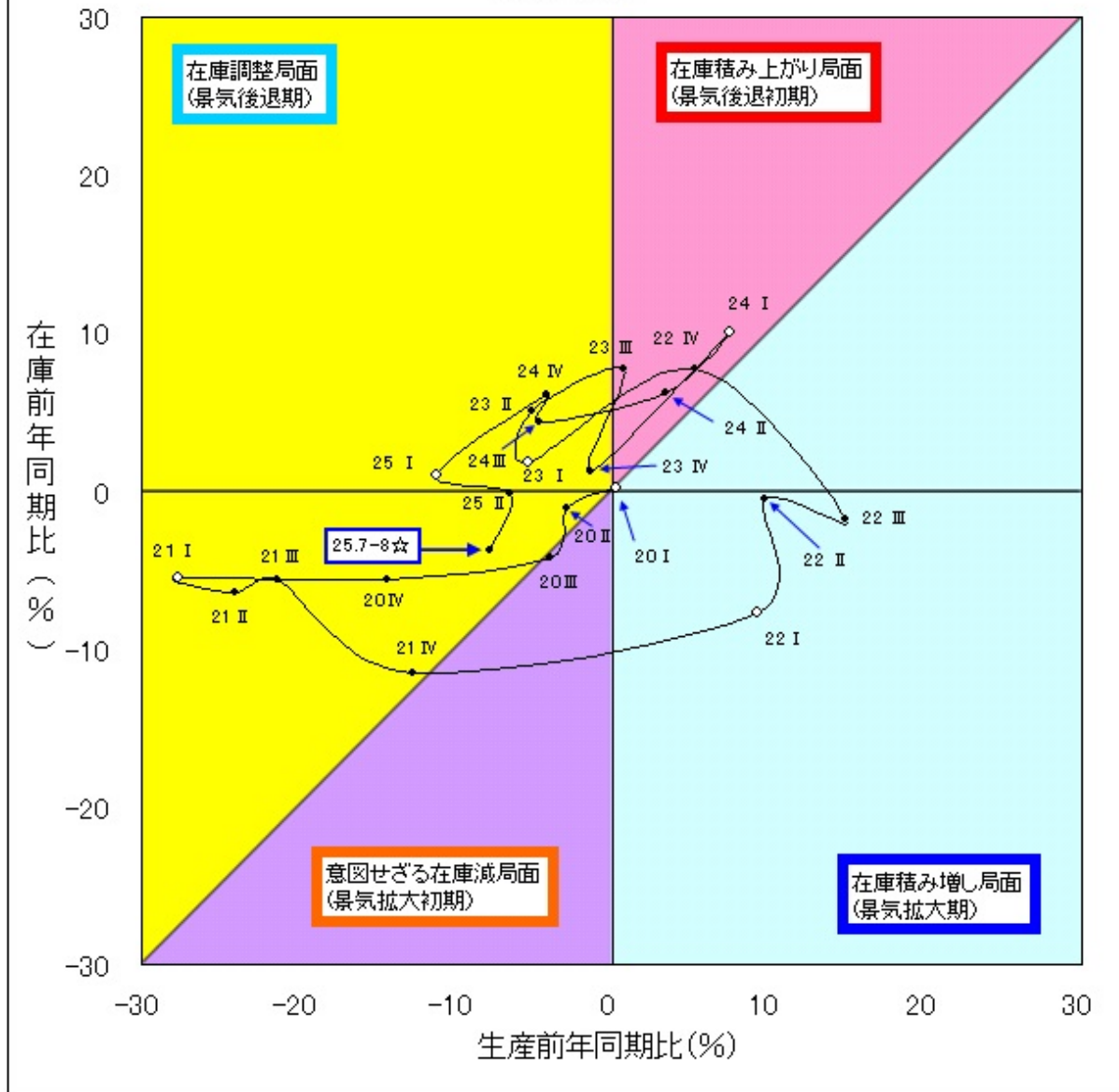
業種別の前月比（季節調整済指数）では、化学、精密機械、プラスチック製品等が上昇する一方、食料品・たばこ、パルプ・紙・紙加工品、非鉄金属等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環図



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
 需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
 供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ☆ **在庫調整局面 (景気後退期)** ← 7-8月はここに該当
 適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
 需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。